



組合員の購読料は組合費に含まれます

荒川区西日暮里2-55-1  
国鉄労組東京地方本部  
発行責任者 阿部 力  
編集責任者 宮崎浩則

No. 1675 定価 15円

2006年

6月5日

国労加入を  
大胆に訴えよう

労働条件改善へ全力

第三回出向連総会を開催

# 二〇年目の解決に向け 全国キャラバン行動を展開

JR不採用事件の時効が、今年一二月に迫っている。国労は、この時機における一日も早い解決を目指し、五月八日「JR不採用事件の早期解決を実現するキャラバン行動」を、北海道・函館を基点にスタートした。九州も順次取り組みを行い、六月一六日の日比谷野音「集結集会」に結集する。

東京地本は、この取り組みに連動し、首都圏における流れを創り出すべく、五月一五日から六月七日まで、四週間連続の駅頭宣伝・省庁前行動・二三区内オルグ行動などを取り組み、早期解決の実現に向け全力を傾注してきている。

五月一五朝一〇時三〇分、新橋駅S1広場を皮切りに、国鉄闘争勝利に向けた東京地本のキャラバン行動はスタート。

上京闘争団は、札幌から伊藤さん・清水さん、鳥栖から江藤さん、筑豊から武末さんが参加。また東京闘争団から原田さんと平石さんが参加。全国闘争団連絡会議からは神宮議長もかけつけ、新橋・上野・横浜・八王子・大宮・大船工場の地区本部や支部から総勢五〇名以上の参加で宣伝行動を行った。

## 残る行動わずか 全力で集中しよう!

毎週月曜日と水曜日に展開している東京地本キャラバン独自行動も、残る行動はわずかに。これまでの取組みで都内各地で訴えることを通じ、「JR不採用事件を風化させない」「この時期を逃さず政府の責任による政治の場における解決」を強く訴えてきた。池袋駅東口での宣伝行動では、「長い間頑張ってい



池袋駅頭での宣伝行動



ますね」とご婦人から五千円のカンパを頂くなど、訴え続けることで応援してくれる人たちの存在が見え、自信の持てる結果に次々と繋がってきている。

六月一四日には、各地区本部・支部で創意工夫した取り組みが行われ、一五日と一六日は一〇時三〇分から一五時三〇分まで衆議院議員会館前で座り込み行動、一六日一八時三〇分からは日比谷野音音楽堂でキャラバン行動集約集会が開催される。



五月二八日、北区滝野川会館にて東京地本出向者連絡会の第三回総会が開催された。村木役員の司会挨拶に始まり、阿部執行委員長の主催者挨拶、宮崎出向連担当、電気・工務両職協、各地区本部出向連代表と挨拶が続ぎ、鈴木出向連議長は、「この一年間で新たな出向発令が出されるなど、本人希望が

五月二八日、北区滝野川会館にて東京地本出向者連絡会の第三回総会が開催された。村木役員の司会挨拶に始まり、阿部執行委員長の主催者挨拶、宮崎出向連担当、電気・工務両職協、各地区本部出向連代表と挨拶が続ぎ、鈴木出向連議長は、「この一年間で新たな出向発令が出されるなど、本人希望が

## 三名を大歓迎↓東京車掌区分会

五月一八日、東京車掌区分会主催で、国労に加入した三名の仲間の歓迎と、各職場に配転した二〇名の仲間の送別会、そして残った三〇名の仲間の激励会を一堂に行い、大歓迎送別激励会が、裸で温泉に浸かり、その後酒を酌み交わすという趣向で、大々的に挙行された。

国労に加入した三名の仲間のもとより、配転された職場の国労分会役員、東日本本部とその青年部、東京地本、新橋支部も激励に駆けつけた。

こんな楽しい飲み会なら、毎月でも参加したいとの声があちこちで出ていた。

## 全ての職場で仲間を迎え入れよう!



# 第77回日比谷メーデー 盛大に開催される

第七七回日比谷メーデーは晴天に恵まれ、昨を上回る結果となった。国労東京・阿部委員長は「鉄道事故、子供に対する凶悪犯罪、建築物の耐震偽装事件、BSE問題、ライブドア事件や官製談合、安全無視の企業風土、アスベスト被害、政治の退廃など、小泉内閣が推し進める民営化・規制緩和と密接不可分であり、働くものが主人公となる安全で安心できる社会への転換に向けた取り組みが求められている情勢のもとでのメーデー。今春闘は一部ベアを勝ち取り、派遣やパート労働者の待遇改善が注目された。二〇年目に入ったJR不採用事件につい

て、昨年の九・一五判決を契機に関係者の総団結による二・一六集会、四・四全国集会の成功を踏まえ、何としても時効前の解決に向けて、全国キャラバン、新聞意見広告、六・一六中央集会を開催するのでご協力を。自衛隊を自衛軍と明示する新憲法草案をまとめ、通常国会に国民投票法案を提出しようとし、更に共謀罪創設法案を成立させようとしている。また、日米連合軍を構想するなど危険が一層増している。小泉内閣の戦争のできる国づくりを許さず、憲法九条堅持を始め平和憲法を守る国民的な闘いを作り上げよう」と主催者挨拶を行った。

次に、都労連・増淵委員長の連帯挨拶、東京都・成田産業労働局長と福島みずほ参議院議員が来賓挨拶。決意表明では、国労闘争団・小野副議長も熱意のこもった訴えを行った。「メーデーを『闘いの広場』と位置付け、労働者の幅広い結集と一層の団結と闘いが求められている」とのアピール採扱後、全労協・藤崎議長の前頭で団結がなばらうを三唱し、土橋までデモを行い散会した。今年も例年よりもより多くの参加者のため、デモ終了が大幅に遅れる、うれしい事態ともなった。

## 今 JR 総連に何が起きているのか その⑤

「小説 労働組合」について、谷川忍(本の筆者)こと福原福太郎宛に『小説 労働組合』に関する公開質問」が出されたことは、前月号でお知らせしたが、四月六日、福原福太郎氏が反論の公開質問をした模様。これも「嶋田たちのホームページ」に掲載されている。

三月二十八日に文書を受け取った。

この公開質問書が本物が偽者か見分けがつかない。なぜなら、発刊からすでに九カ月も経っていること。またこの一五名の中には「国鉄改革を完遂し、JR労働運動の今後に責任をもつ」などとは言えない方がいること。一五名の住所が明らかにされていないこと。ましてや、自分の住所が何故判ったのか。

真剣に討論する決意と誠意があるなら、なぜ、有志の中に松崎明氏が入っていないのか。また、質問書での松崎なる人物は知らないし、松崎さんならなぜ松崎としたのか。公

開討論なら望むところ。

この質問書の問題は、きわめて一方的・威嚇的・独善的であり、かつて私に対して「権力の手先」「組織破壊者」と決め付け、長期にわたる組織をあげての種々のイヤガラセに反省の一片もない。また、JR総連の今日の危機的状況をもたらした内的要因への認識がない。しかし、公開された場で松崎明氏と討論することは重要だと思った。

以上について、早急な回答を求める。この文章からもJR総連・東労組の実態が垣間見える。

その後四月二二日、何と前述した「国鉄改革を完遂し、JR労働運動の今後に責任を持つ有志一同」の代表から、「回答」が寄せられ、「我々有志との公開討論を拒み、不遜にも松崎明氏との公開討論を求めている」と、思以上がるなど恫喝しながら、会場は何と「目黒さつき会館大会議室」で、参加人数を

て、昨年の九・一五判決を契機に関係者の総団結による二・一六集会、四・四全国集会の成功を踏まえ、何としても時効前の解決に向けて、全国キャラバン、新聞意見広告、六・一六中央集会を開催するのでご協力を。自衛隊を自衛軍と明示する新憲法草案をまとめ、通常国会に国民投票法案を提出しようとし、更に共謀罪創設法案を成立させようとしている。また、日米連合軍を構想するなど危険が一層増している。小泉内閣の戦争のできる国づくりを許さず、憲法九条堅持を始め平和憲法を守る国民的な闘いを作り上げよう」と主催者挨拶を行った。

知らせる。猶予は一週間程度、と「回答」していた。これに対して福原氏は四月二八日再び公開質問書を送り、四月二二日に回答を受け取った。「うなぎ」を注文したのに「どじょう」が出てきた。公開討論の前段の取り組みに何ら答えない、「何と不遜で不誠実か」。

要領も一方的に決め付け、公開討論も「用意がある」と、曖昧な表現であり、この場を自己批判や糾弾の場にしようとしている。「権力の手先」「組織破壊者」とデッチ上げた事を反省し謝罪し撤回せよ。また、前回の公開質問に全て回答せよ。四月六日付けの公開質問に答え、以降は松崎氏とJR総連幹部とやりとりを行った方が効率的でわかりやすい。「公開討論」のきっかけになる「小説労働組合」に対して行った「配らせるな」「読ませるな」「撤回・回収せよ」を直ちに撤回し、より多くの組合員に読ませることが大切だ。前提条件が整えば公開討論に必ずや、まず回答せよ。このやり取りが全組合員の目にふれるよう公開せよ・・・と。

かつての仲間どうしの醜い争いにすぎないが、これはJRの労働組合(JR東労組)が関わっているということである。こんな組合にはもう未来は無い。早々に縁を切り、国鉄労働組合に結集しよう。

## 第十三回 へら釣りの大会

五月二日、第一三回へら釣りの大会が、さいたま市「武蔵の池」で開催された。天気予報は晴れたが、終日曇り空に覆われ、方向の定まらない風の吹く気候のなかで日頃の腕が競われた。結果、松戸電車区OBの相原清さんが、三・二・二を釣り上げ優勝した。



【成績】  
優勝 相原 清 松戸電車区OB  
準優勝 中村 寛 松戸電車区  
第三位 関和哲夫 東京電気工事事務所

「がん」の生涯保障<21世紀がん保険>	
BESTプラン・1倍	ご本人の保障
初めて診断されたとき	100万円 (一時金として) がんの場合 上皮下内新生物の場合
入院したとき	10,000円 1日につき
手術を受けたとき	20万円 1回につき
高度先進医療を受けたとき	6~140万円 技術料に応じて
通院したとき	5,000円 1日につき
がんで死亡したとき	10万円

がん以外の「病気・ケガ」の生涯保障<特約MAX21終身タイプ>	
病気で入院したとき	5,000円 1日につき (1日目から)
ケガで入院したとき	5・10・20万円 1回につき(手術の種類により)

AFLAC アフリカンファミリー生命  
東京第三営業本部 第三支社 ☎03-3344-1889  
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル

アベニール 株式会社  
TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822  
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F